

オーディオビーコン

ユーザーマニュアル

SPS-A100M

オーディオビーコン ユーザーマニュアル

Copyright

©2024 Hanwha Vision Co., Ltd. All rights reserved.

商標について

本書に記載されている各商標は登録済みです。本書に記載されている本製品の名称およびその他の商標は、各社の登録商標です。

制約について

本書の著作権は留保されています。どのような状況であっても、本書の一部または全体を複製、配布または変更するには、正式な認可が必要です。

免責事項について

Hanwha Vision はマニュアルの完全性および正確性について万全を期しておりますが、その内容について公式に保証するものではありません。このマニュアルの使用およびその結果については、すべてユーザーが責任を負うことになります。Hanwha Vision は事前の通知なしにこのマニュアルの内容を変更する権利を留保します。

※ 設計および仕様は予告なく変更する場合があります。

※ デフォルトの管理者IDは“admin”です。パスワードは初めてログインするときに設定する必要があります。

個人情報や安全に保護し、情報窃盗による被害を防ぐため、パスワードは3か月ごとに更新してください。

パスワードの不正管理によって発生したセキュリティおよびその他の問題は、ユーザー側の責任であることに御注意ください。

重要な安全ガイド

1. 本書の説明をよく読んで下さい。
2. 本書の指示を守ってください。
3. 全ての警告を留意してください。
4. 全ての指示に従って下さい。
5. 本機を水の傍で使用しないで下さい。
6. 柔らかく乾いた布が湿った布で製品表面の汚れた部分を拭き取ります。
(アルコール成分、溶剤、界面活性剤や油分を含む洗剤や化粧品を使用しないでください。製品の変形や損傷につながる恐れがあります。)
7. どの換気孔も塞がないようにして下さい。メーカーの指示に従って取り付けして下さい。
8. ラジエーター、熱レジスタ、あるいは熱を発生するその他の装置（アンプを含む）などの熱源の傍に設置しないで下さい。
9. 分極タイプあるいは接地タイプのプラグの安全目的を必ず守ってください。分極プラグには一方が他方より幅広い2本の足が付いています。接地プラグには2本の足とアース（接地）差込み先が付いています。2本の平たい足あるいは3本めの差込み先はユーザーの安全のために付いています。提供されたプラグがお使いのコンセントに合わない場合には、旧式のコンセントの交換について電気技師にご相談下さい。
10. 特にプラグ、ソケット、機器との接点でコードが踏まれたり引っ張られたりしないよう電源コードを保護してください。
11. メーカーが指定する付属品のみを使用してください。
12. カート、スタンド、三脚、ブラケットはメーカー指定のもの、あるいは製品と一緒に販売されたもののみを使用してください。カートを使用する場合、カートと製品を動かす際には転倒による損傷に注意してください。
13. 雷雨のときまたは長期間使用しない場合は、製品の電源プラグを抜いてください。
14. 全ての修理は資格のあるサービス・スタッフに任せて下さい。修理は電源コードあるいはプラグの損傷、液体をこぼした、または物体を機器内に落としてしまった、機器を雨や湿度にさらしてしまった、正常に機能しない、あるいは機能の低下など、様々な原因で機器が損傷した場合に必要となります。
15. この製品は「Class 2」または「LPS」、「PS2」で表示され、PoE(53 Vdc)、0.35 A定格のUL登録の電源供給装置から供給することになっています。
16. 本製品接続の外部電源は、絶縁電源を使用してください。
17. 製品を過剰な力で使用すると、故障によりオーディオビコンが損傷する場合があります。適切でないツールを使用して製品を力まかせに取り付けると、製品が損傷する場合があります。
18. 化学物質やオイルミストが存在する、または生成される可能性のある場所には製品を取り付けしないでください。大豆油のような食用油によって製品が損傷を受けたりゆがんだりするため、キッチンやキッチンテール付近には製品を取り付けしないでください。製品に損傷を与える原因となります。
19. 製品を取り付ける場合、製品表面が化学物質で汚染されないように注意してください。クリーナーや接着剤のような化学溶剤は、製品表面に深刻な損傷を与える原因となります。
20. 推奨されない方法で製品を取り付け/取り外した場合、製品の機能/性能は保証できません。ユーザーマニュアルの「取付けと接続」を参照して製品を取付けます。
21. 水中での製品の取付けや使用は、製品への深刻な損傷の原因となります。



22. 本デバイスはSTPケーブルを使用して検証されました。過渡電圧、落雷、通信妨害から効果的に製品や資産を保護するために適切なGND接地とSTPケーブル使用をお勧めします。
23. 製品の作動温度は-20℃～+55℃です。
24. スピーカーが出力中のときは、音源分類と方向検知の性能が一時的に制限されます。

警告

火災または感電防止のため、この装置を雨または湿気にさらさないでください。本製品の換気グリルまたはその他の開口部から金属製物質を差し込まないでください。

製品に液体をこぼしたりかけたりせず、また花瓶のように液体が入った物体を製品の上に載せたりしないでください。

怪我を防ぐため、取付け指示に従って本デバイスを天井にしっかり取り付けてください。

注意

	注意 感電の危険がありますので開けないで下さい	
注意: 感電の危険がありますので裏カバーは開けないで下さい。 如何なる場合にも本品の分解や改造を行わないで下さい。 資格のあるサービス・スタッフにお問い合わせ下さい。		

グラフィック記号の説明



正三角形内の稲妻型の矢印は、本製品の筐体に人が感電する恐れのある"高圧電流"が存在することを、ユーザーに警告するものです。



正三角形内の感嘆符は、製品の操作およびメンテナンス(修理)に関する重要な付属説明書があることをユーザーに知らせるものです。

概要

クラス I 構造

クラス I 構造を持つ装置は保護接地接続のある本線ソケットに接続してください。

バッテリー

電源(バッテリーパックまたは取り付けた状態のバッテリー)は直射日光の当たる場所や、熱器具の近くには置かないでください。

バッテリーは交換できません。

バッテリーの誤用禁止

- 誤ったタイプのバッテリーを設置して使用しないでください。
- バッテリーが爆発するおそれがあるため、機械で圧力を加えたり切断したりしないでください。
- 高温環境にバッテリーを放置しないでください。
- 低圧環境にバッテリーを放置しないでください。

デバイスの切断

問題がある場合は、装置からメインプラグを抜きます。次にお住まいの地域の修理会社に電話してください。

米国外では、認証機関が採用している取付け金具用のHARコードが使用される場合があります。

注意

電池を間違ったタイプと交換すると爆発の危険性があります。指示に従って使用済み電池を処分してください。

これらの保守説明書は、資格のあるサービススタッフのみが使用するものです。感電の危険性を低減するために、資格がある場合を除き操作説明書に含まれていない修理は行わないでください。

本製品のUSB Type-Cポートは初回接続時のみ使用して、その他の目的には使用しないでください。

ITEは、外部の施設ヘルレーティングなしで、PoE+ネットワークのみに接続することになっています。

次に示す安全のための推奨注意事項を熟読してください。

- 本製品は平らな場所に置いてください。
- 直射日光の当たる場所、暖房設備または低温区域の近くには取付けしないでください。
- 本製品を導電性の高い物体の近くに置かないでください。
- 本製品は自分で修理しないでください。
- 本製品の上に水の入ったコップを置かないでください。
- 磁気源のそばに取付けしないでください。
- 換気口は塞がないようにしてください。
- 本製品の上に重いものを置かないでください。
- オーディオビーコンを取り付ける/取り外すときは、保護手袋を着用してください。製品表面は高温になるため、やけどの原因となる場合があります。

ユーザーマニュアルは、本製品の使用方法に関するガイドブックです。

このマニュアルで使用する用語の意味を次に示します。

- 参照: 製品の使用方法についてのヘルプ情報を示す場合。
 - 注意: 指示に従わないことで、ものや人に損害が発生する可能性がある場合。
- ※ 製品を使用する前に安全のためこのマニュアルを読み、大切に保管しておいてください。

当社は別途に購入した他社の製品(レンズ、アクセサリ)に対する品質は保証いたしません。

特定なインストール環境で無線通信に干渉が発生する場合があります。製品と周囲の無線通信デバイスの間に電磁波干渉が発生する場合、無線通信デバイスとの間隔を拡張したり、通信用のアンテナ方向を調整することをお勧めします。

利用中の統合管理ソフトウェア(Genetec、Milestone、Wave、SSM)のバージョンによっては互換性がない場合があります。互換性のあるバージョンについては、営業チームにお問い合わせください。

概要	3	重要な安全ガイド
	6	お奨めする PC 仕様
	6	キット内容
	7	設置のためのオプション付属品
	8	概観

3

取付けおよび接続

10	取付け
14	他のデバイスとの接続

10

ネットワーク接続と設定

17	オーディオピーコンを直接LANに接続する
17	オーディオピーコンを直接DHCPベースのDSL/ケーブルモデムに接続する
18	Device Managerを使用する
18	プロジェクト設定
18	自動にオーディオピーコンを検索する
18	IPアドレスを設定する
20	手動でオーディオピーコンを登録する
20	自動にIPを設定する
20	ートフォワード（ポートマッピング）の設定
21	共有ローカルPCからオーディオピーコンへの接続
21	リモートPCからインターネット経由でのオーディオピーコンへの接続

17

WEB VIEWER

22

22	オーディオピーコンへの接続
23	パスワード設定
23	ログイン
23	オーディオピーコンWEB VIEWERの設定

付録

24

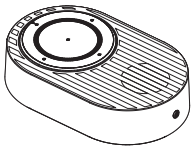
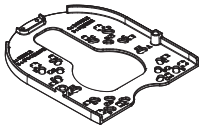
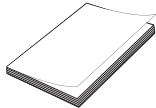
24	トラブルシューティング
----	-------------

お奨めする PC 仕様

- CPU :Intel(R) Core(TM) i7 3.4 GH以降
- RAM : 8G以上
- 推奨するブラウザ:Chrome
- サポートするブラウザ:Chrome, Safari, Firefox, MS Edge(chromium based)
- 対応OS : Windows, Mac, Linux, Android, iOS, Chrome
- 検証環境
 - Windows 10:google chrome/バージョン80以上、Firefox/バージョン72以上、MS edge/バージョン83以上
 - Mac 10.13/14:safari/バージョン11.0.1以上

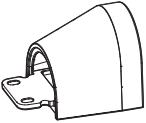
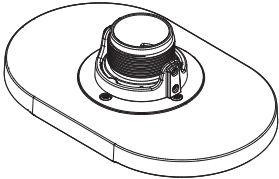
キット内容

製品/パッケージに、オーディオビーコンと付属品がすべて同梱されていることをご確認ください。
(販売国ごとに付属品が異なるため。)

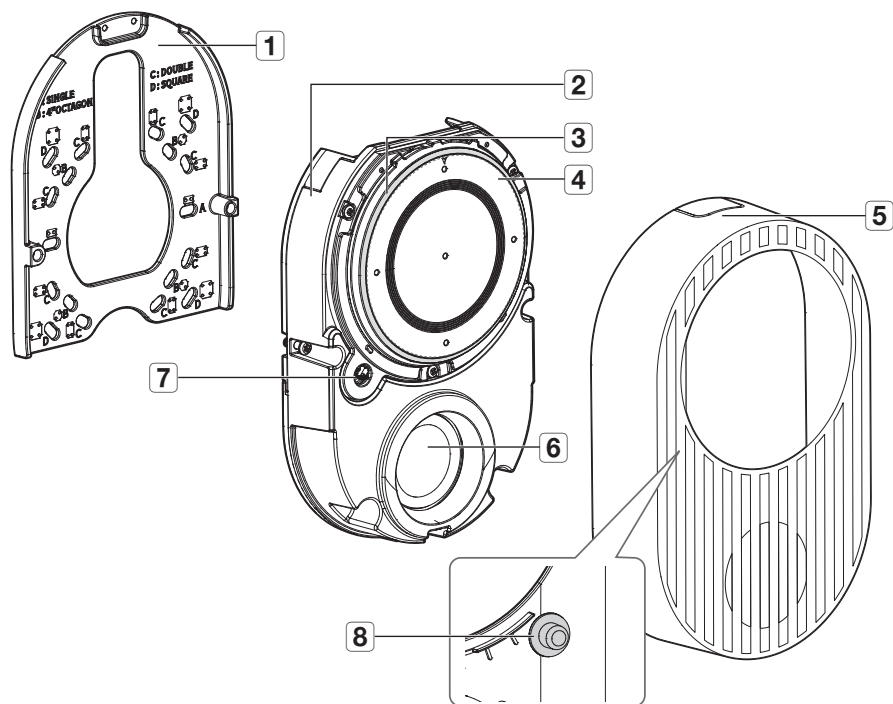
外観	品目名	数量	説明
	オーディオビーコン	1	
	マウントプレート	1	オーディオビーコン接続時に使用
	クイックガイド (オプション)	1	
	アラームケーブル	1	アラーム接続時に使用

設置のためのオプション付属品

設置場所によって下記の別売り品を購入して設置すると、便利です。

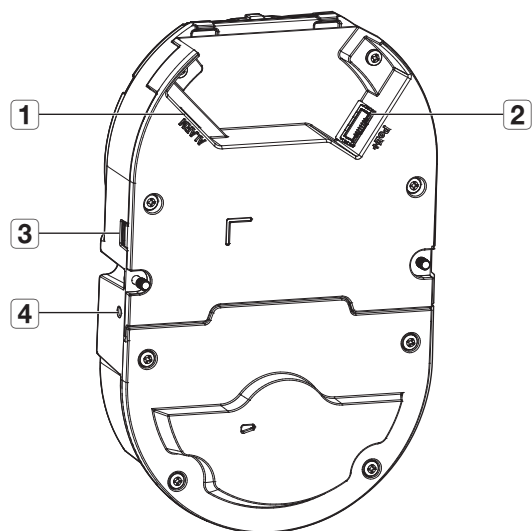
コングリットアダプタ	ハンギングマウント
 SBP-060BA	 SBP-215HMWB

外観



項目	説明
1 マウントプレート	オーディオピーコンを接続する時、接続面に固定させる部位です。
2 本体	内部接続ポートが含まれたオーディオピーコンの本体部位です。
3 LEDインジケータ	イベントが発生すると、事前設定されたとおりにLEDが作動します。
4 内蔵マイク	内蔵マイクで検知される音を音源別に分類できます。
5 本体ケース	本体を保護するために被せるケースです。
6 スピーカー	イベント発生時にスピーカーが作動したり接続されたデバイスから送信されたオーディオを出力します。
7 タンバリングスイッチ	本体ケースが開いた場合にアラームを鳴らすためのセンサーモジュールです。 この機能を使用するには、Web Viewer設定メニューで<ケースタンバリング>を<使用>に設定します。
8 タンバリングスイッチのプッシュピン	タンバリングスイッチで製品ケースの分離状態を検知できます。

内部



項目	説明
1 アラームケーブル接続ポート	アラーム入力/出力デバイスを接続時に使用するポートです。
2 PoE+接続端子	PoE+インジェクターで電源とネットワークを接続させるポートです。
3 USB Type-Cポート	WiFiドングルに接続するポート。 スマートフォンにインストールしたWisenet Installationアプリで製品を北方向に設定できます。 15ページの"WiFi接続"を参照します。 ■ Wi-FiドングルとOTGアダプタは別売りです。
4 リセット・ボタン	オーディオビーコンの設定を工場出荷時の設定に戻すためのボタンです。 約5秒間押すと再起動します。 ■ オーディオビーコンをリセットするとネットワーク設定はDHCPを使用するように変更されます。ネットワーク内にDHCPサーバーがない場合は、Device Managerプログラムを用いて基本的なネットワーク設定(IPアドレス、Subnet Mask、Gatewayなど)を再設定してから接続することができます。

取付けおよび接続

取付け

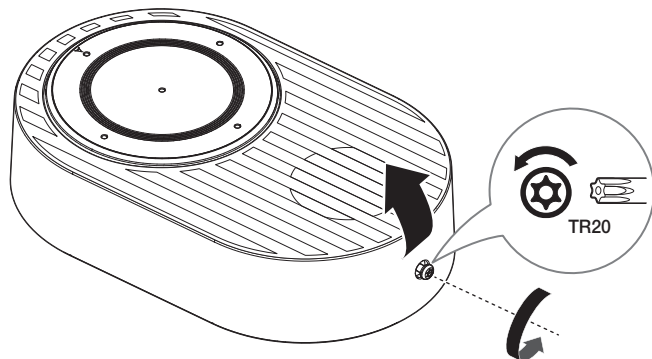
取付けに関する注意事項

オーディオピーコンを取り付ける前に、以下の指示をよく読んでください。

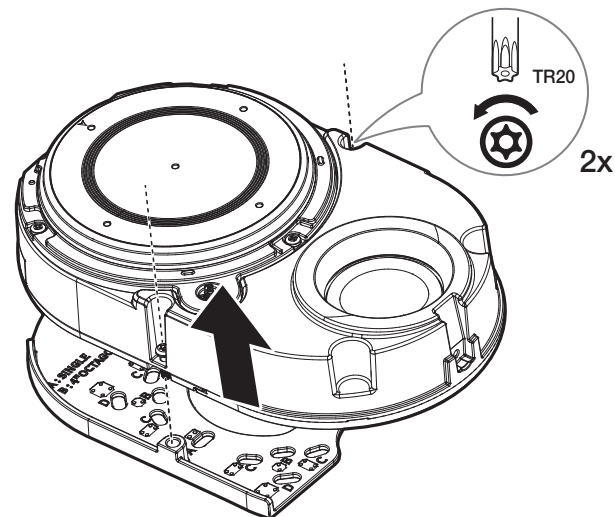
- ケーブルが不適切な場所に引っ掛かったり、ケーブルの被覆が損傷する場合、製品の損傷や火災が起きる原因となります。
- 製品設置する際、他の人が設置場所に接近しないようにしてください。
- 過剰な力で製品を取り付けると、故障によりオーディオピーコンが損傷する場合があります。不適切なツールを使用して無理やり組み立てると、製品が損傷する場合があります。

取外し

1. オーディオピーコン下部の締結用のネジを反時計回りに回し、本体ケースを分離してください。



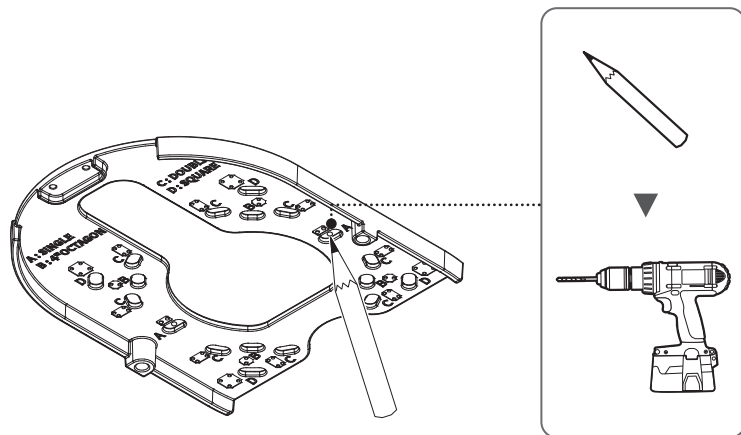
2. 本体の締結用のネジを反時計回りに回し、マウントプレートを分離してください。



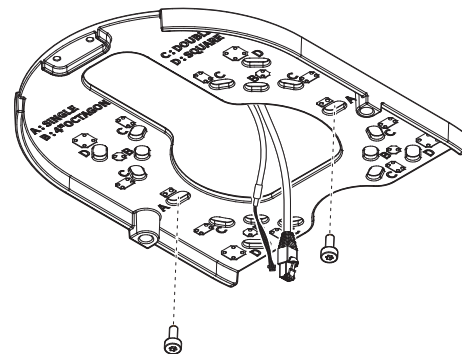
設置する(マウントプレート)

[天井に直接設置]

- オーディオピーコンを取り付ける場所を考慮して任意の場所にマウントプレートを当て、ネジ穴とケーブル穴の位置を表示した後、穴を開けてください。



- 適切なネジを使ってマウントプレートを固定してください。(M4)

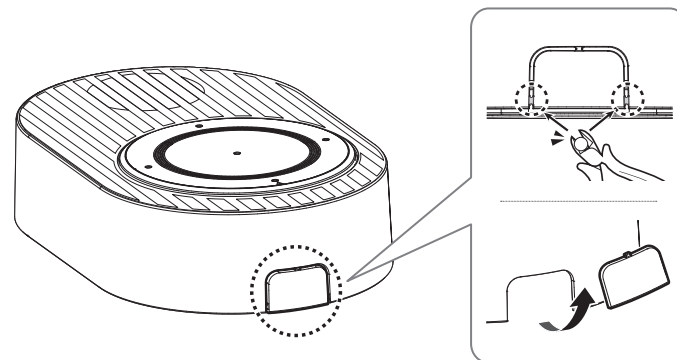
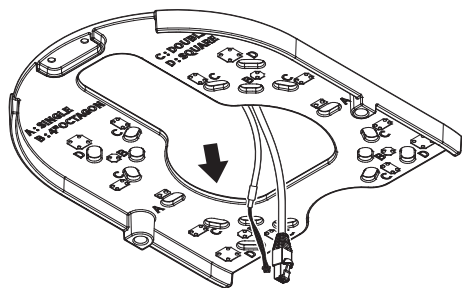


[パイプを接続して設置]

- パイプを接続して取り付ける場合、本体ケースのケーブル穴カバーを取り外してください。
図のように本体ケースのケーブル穴カバーを取り外した後、下の説明の通りに設置してください。

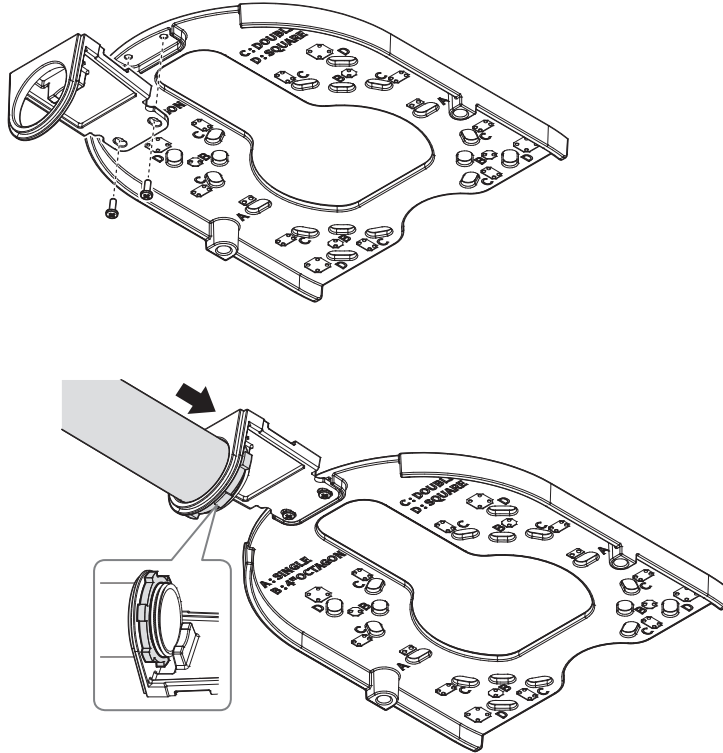
■ 取り付けを完了したら、Web Viewer設定メニューで<製品情報>を設定してください。

- アラームケーブルとネットワークケーブルのうち、必要なケーブルをマウントプレートのケーブル穴から通してください。

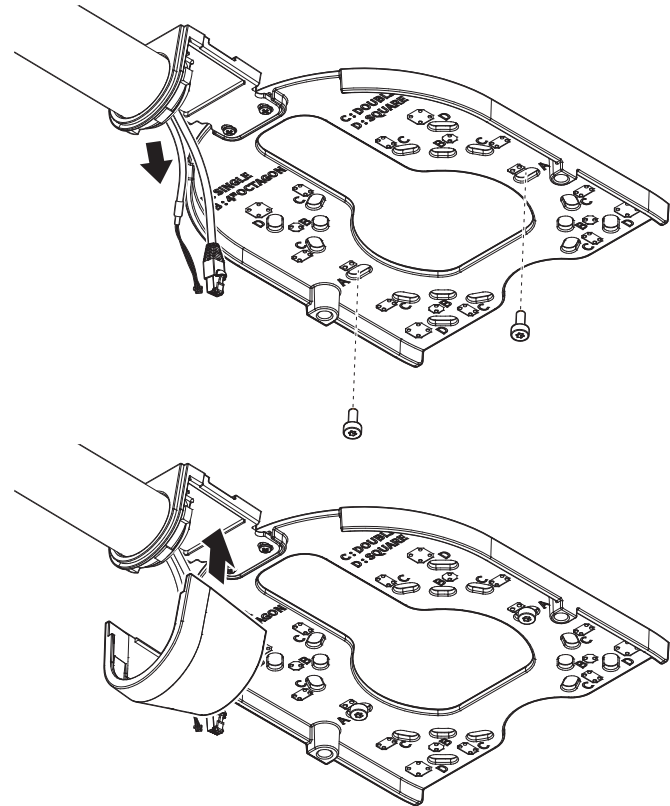


取付けおよび接続

2. マウントプレートにパイプアダプター(別売品)を組み立ててください。
3. パイプをパイプアダプターに据え置きしてください。

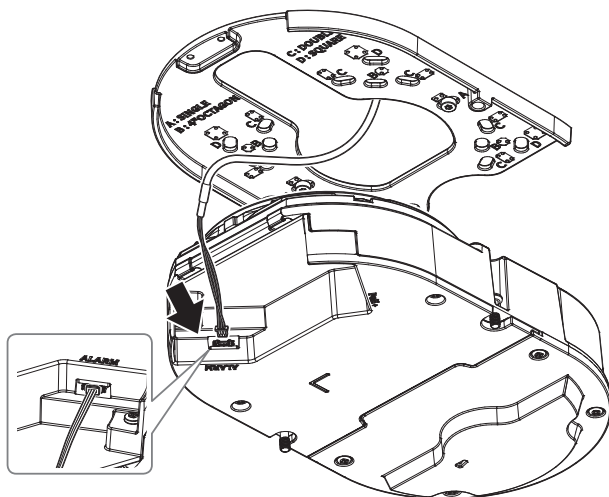


4. 適切なネジを使ってマウントプレートを固定してください。
5. アラームケーブルとネットワークケーブルのうち、必要なケーブルをパイプから通してください。
6. コンジットのアダプターカバーを取り付けてください。

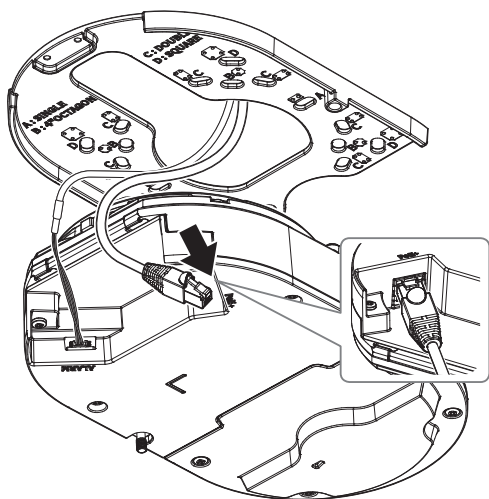


[アラーム/ネットワークケーブル設置]

1. アラームケーブルのターミナルブロックをアラームケーブル接続ポートに接続してください。

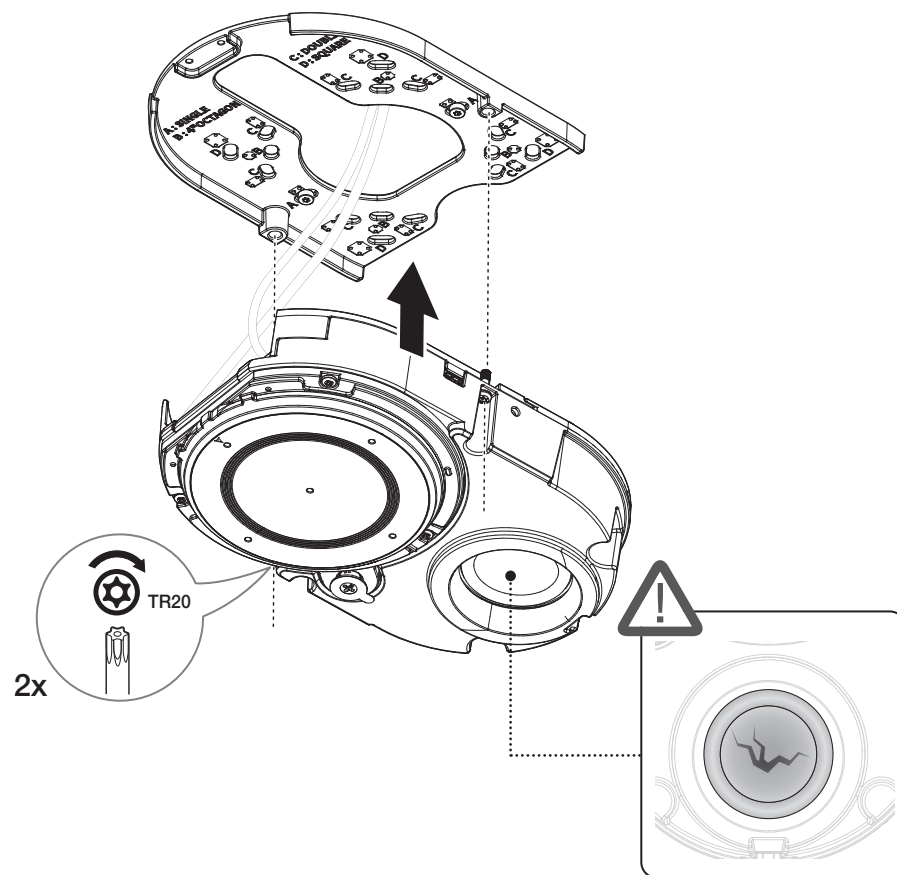


2. ネットワークケーブルをオーディオビーコンの PoE+ ポートに接続してください。



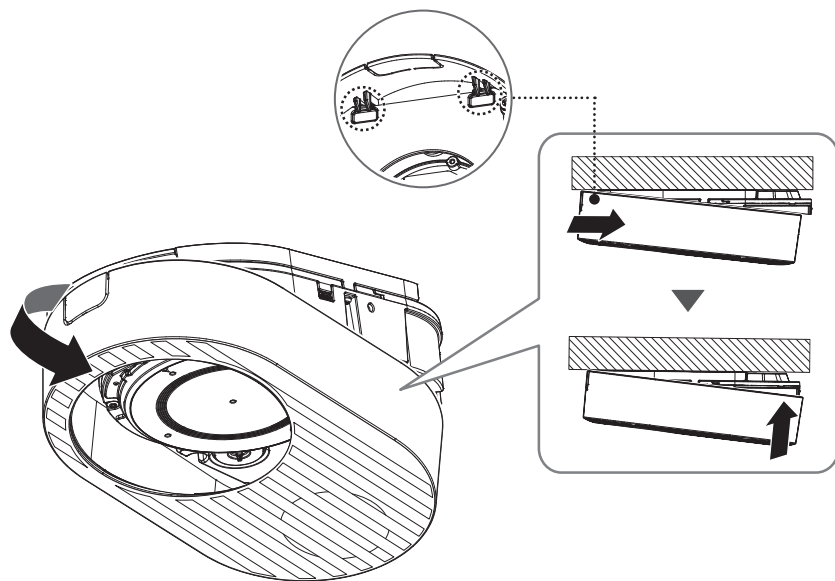
設置 (オーディオビーコン本体)

1. オーディオビーコン本体をマウントプレートに取り付けてください。

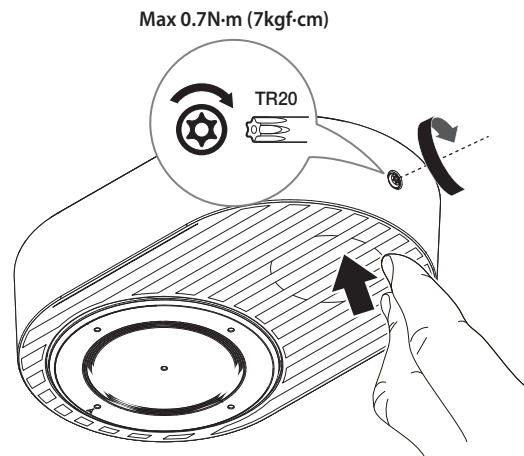


取付けおよび接続

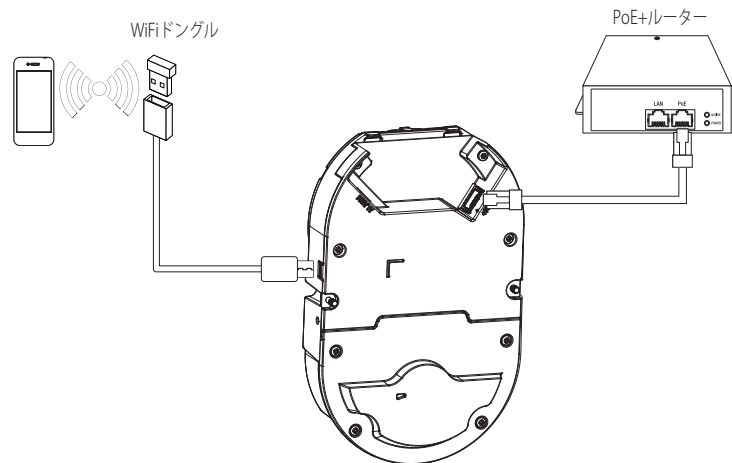
2. 図のように本体ケースを取り付けてください。



3. オーディオピーコン下部を押しながら締結用のネジを締め付けてください。



他のデバイスとの接続



! ■ 製品のUSB Type-Cポートは製品設置時の利便性を高めるためのポートです。

WiFi接続

オーディオビーコン設定

1. USB Type-Cの端子にOTGジェンダー(Type-C)とWi-Fi dongleを接続してください。

スマートフォン設定

1. Wisenetインストールアプリケーションをインストールします。
2. WiFiをオンにした後、オーディオビーコンのSSIDを選択してください。
3. Wisenetインストールアプリケーションを起動します。
4. オーディオビーコンにログインするとオーディオビーコンが自動でONになり、方向を合わせるためのコンパスUIが表示されます。製品の方向を合わせて、設定を進めてください。

推奨するドングル製造業者

製造業者	モデル
NETIS	WF2123 n300
EDIMAX	EW-7811Un V2(新規バージョン)
IP Time	N100mini
IP Time	N150L
TP-LINK	TL-WN823N V1
TP-LINK	TL-WN725N
ASUS	USB-N13
ASUS	USB-N10 NANO
NETGEAR	WNA3100M
IODATA	WN-G150UMW
IODATA	WN-S150UM
TOTOLINK	N300UM

電源とネットワーク

PoE+デバイスをオーディオビーコンのPoE+ポートに接続してください。



- PoE+機能が可能なルーターを接続して使用してください。
- PoE+は、IEEE 802.3at規格に対応するデバイスを使用してください。

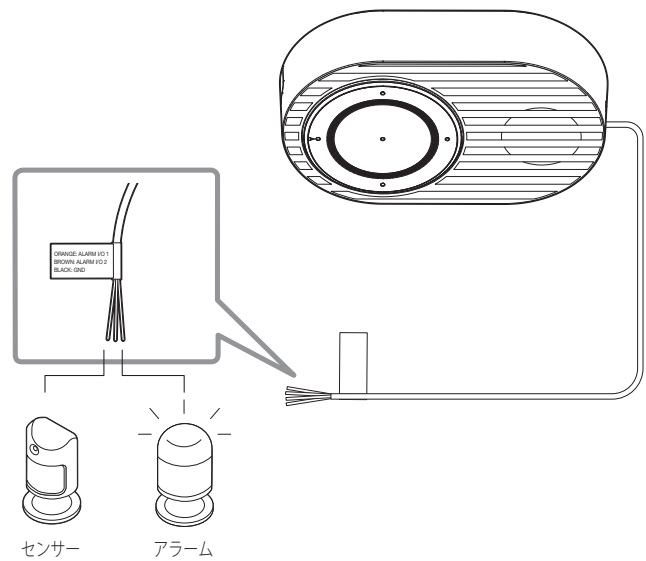
ネットワークケーブルの仕様

アイテム	コンテンツ	備考
コネクタ	RJ45 (10/100/1000ベース-T)	
イーサネット	10/100/1000ベース-T	
ケーブル	カテゴリ 5	
最大距離	100 m	直流抵抗 ≤ 0.125 Ω/m
PoE+ サポート	IEEE 802.3at	

取付けおよび接続

I/Oポートボックスへの接続

アラーム入・出ケーブルを、ポートボックスの対応する部分と接続してください。



アラーム関連コネクタ

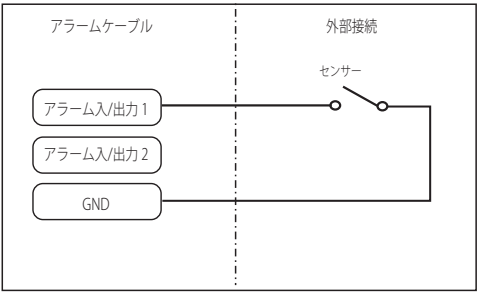
■ 必ず付属のアラームケーブルを接続してご使用ください。

ケーブルカラー	機能	説明
オレンジ色: アラーム入/出力 1 茶色: アラーム入/出力 2	アラーム入/出力 1, アラーム入/出力 2	2つの端子はアラーム入力またはアラーム出力端子に使用でき、ウェブビューアで設定できます。 ※ アラーム入/出力変更はWebviewer設定で可能です。
黒	GND	アース端子です。

外部センサの接続

アラーム入力に使用するには:[アラーム入/出力]端子の1か2のどちらかに接続し、もう一つは[GND]端子に接続してください。

アラーム入力接続図(例)



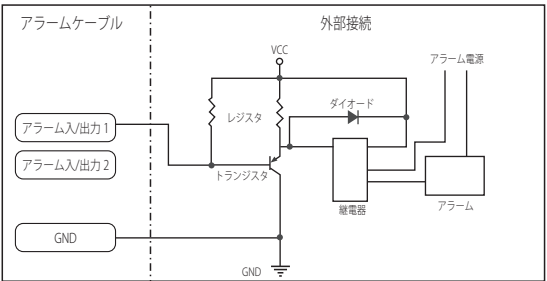
<アラーム入/出力 1を入力端子に設定時>

アラーム出力の接続

オープンコレクタ方式で、電圧や電流仕様を超過するデバイス(警光灯、サイレンなど)を接続する場合、製品が故障する可能性があります。(12VDC、最大20 mA)

下記のアラーム出力接続図をご参照ください。

アラーム出力接続図(例)



<アラーム入/出力 1を出力端子に設定時>

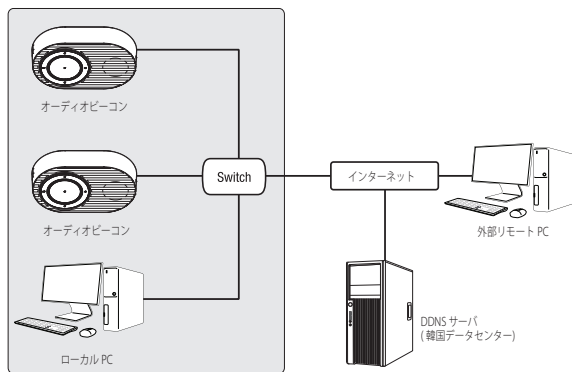
ネットワーク接続と設定

使用中のネットワーク環境に合わせてネットワークを設定することができます。

オーディオビーコンを直接LANに接続する

LAN のローカル PC からオーディオビーコンに接続する

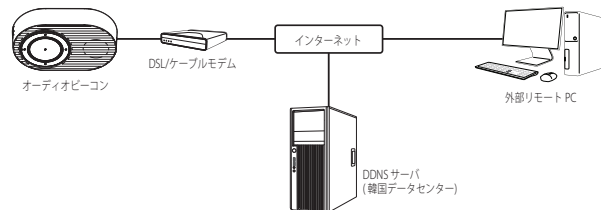
1. ローカル PC でインターネットブラウザを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーにオーディオビーコンの IP アドレスを入力します。



<ローカルネットワーク>

- LAN ネットワーク範囲外の外部インターネットのリモート PC は、ポート転送が適切に設定されていない場合やファイアウォールが有効になっている場合、LAN ネットワークに設置されているオーディオビーコンに接続できないことがあります。
この場合、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- 工場出荷時の設定で、IP アドレスが DHCP サーバーから自動的に割り当てられます。
使用可能な DHCP サーバーがない場合、IP アドレスは 192.168.1.100 に設定されます。
IP アドレスを変更するためには、Device Manager を使用してください。
Device Manager の使い方は、「**Device Manager を使用する**」をご参照ください。(18 ページ)
- 外部インターネット接続ができていないローカルネットワークの場合、手動または PC と同期化すると時間を設定できます。Web Viewer 設定画面 - <ベシック> - <日付 & 時間> - <システム時間設定>

オーディオビーコンを直接DHCPベースのDSL/ケーブルモデムに接続する



1. ユーザーの PC をオーディオビーコンに直接接続します。
2. Device Manager を使用して該当オーディオビーコンの IP アドレスをユーザーのパソコンからインターネットブラウザで接続できる IP アドレスに変更してください。
3. インターネットブラウザを使用して Web Viewer と接続します。
4. [設定] ページに移動します。
5. [ネットワーク] - [DDNS] に移動し、DDNS の設定を行います。
6. [Basic] - [IP & ポート] へ移動し、IP 方式を [DHCP] に設定します。
7. PC から取り外したオーディオビーコンを直接モデムに接続します。
8. オーディオビーコンを再起動します。

- DDNS の設定方法についての情報は、ウェブビューアのオンラインヘルプを参照してください。
- IP フォーマットの設定方法についての情報は、ウェブビューアのオンラインヘルプを参照してください。

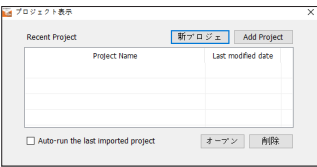
ネットワーク接続と設定

DEVICE MANAGERを使用する

- Device Manager プログラムは、Hanwha Vision のウェブサイト (<https://www.HanwhaVision.com>) に接続して<顧客支援>-<オンラインツール>でダウンロードすることができます。
- Device Manager の詳しい使い方は、トップの<ヘルプ>メニューで確認することができます。

プロジェクト設定

オーディオピーコンをプロジェクトごとに保存し、読み込むことができます。
新しいプロジェクトを作成するには、プロジェクト名とパスワードを設定してください。
作成したプロジェクトを実行するには、パスワードの入力が必要です。



自動にオーディオピーコンを検索する

Device Manager がインストールされた PC と同じネットワークにオーディオピーコンが接続された場合、検索機能でオーディオピーコンを探すことができます。

1. Device Manager のトップで<検索>をクリックしてください。
2. 検索リストで検索したいオーディオピーコンが表示されているか確認してください。
 - ・オーディオピーコンに付着されたステッカーで MAC アドレスを確認してください。

IP アドレスを設定する

オーディオピーコンのネットワーク設定を変更するためには、<状態>項目に<Login OK>と表示される必要があります。Device Manager のトップで<資格>をクリックすると、ログインできます。

Static IP を設定する

IP アドレス & ポート情報を手動で入力して設定します。

1 台のオーディオピーコンを設定する場合

1. 検索リストで IP 設定を変更するオーディオピーコンをクリックしてください。
2. Device Manager のトップで<IP 割り当て>をクリックしてください。
3. <IP アドレス手動割り当て>を選択してください。
 - ・オーディオピーコンの IP 情報が既存に設定されている値で表示されます。
4. IP 関連項目 & ポート関連項目を入力してください。



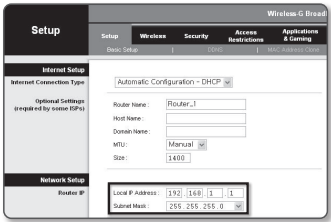
ブロードバンドルーターを使用しない場合

ネットワークマネージャーに<IP アドレス>、<Subnet Mask>、<Gateway>の設定値をお問い合わせください。

- ・ HTTP ポート：インターネットブラウザを使用してオーディオピーコンにアクセスする際に使用します。初期設定は80です。
- ・ RTSP ポート：リアルタイム・ストリーミングを制御するポートであり、初期値は554です。

ブロードバンドルーター使用の場合

- ・ IP Address：ブロードバンドルーターによって指定された IP 範囲でアドレスを入力します。
例) 192.168.1.2~254、192.168.0.2~254、192.168.XXX.2~254
- ・ Subnet Mask：ブロードバンドルーターの<Subnet Mask>が、オーディオピーコンの<Subnet Mask>となります。
- ・ Gateway：ブロードバンドルーターの<Local IP Address>が、オーディオピーコンの<Gateway>となります。



- 設定は、接続しているブロードバンドルーターのモデルによって異なる場合があります。詳細は、該当するルーターのユーザーマニュアルを参照してください。
- ブロードバンドルーターのポートフォワーディングの詳細については、「ポートフォワード（ポートマッピング）の設定」を参照してください。（20ページ）

ブロードバンドルーターに複数のオーディオピーコンが接続されている場合

IP に関する設定と、ポートに関する設定は別々に設定します。

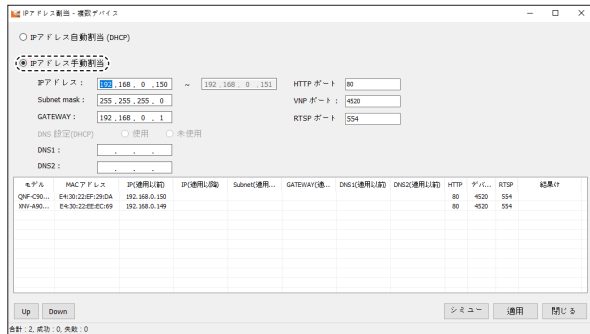
例)

カテゴリ		オーディオピーコン #1	オーディオピーコン #2
IP 設定	IP アドレス	192.168.1.100	192.168.1.101
	Subnet Mask	255.255.255.0	255.255.255.0
	Gateway	192.168.1.1	192.168.1.1
ポート設定	HTTP ポート	8080	8081
	RTSP ポート	554	555

- <HTTP Port> が 80 以外に設定されている場合、オーディオピーコンにアクセスするには、インターネットブラウザのアドレスバーで<Port>番号を設定する必要があります。
例) <http://IPアドレス:HTTPポート>
<http://192.168.1.100:8080>

5. [適用] ボタンをクリックしてください。
6. 成功確認メッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックしてください。

複数のオーディオビーコンを設定する場合



1. 検索リストでIP設定を変更するオーディオビーコンをクリックしてください。
2. Device Managerのトップで<IP割り当てる>をクリックしてください。
3. <IPアドレス手動割当>を選択してください。
4. 割り当てるIPアドレス範囲の開始アドレスを入力してください。
5. [シミュ]ボタンをクリックし、各装置に割り当てるIPアドレスを確認します。
 - IPアドレスの項目をダブルクリックすると、それぞれのアドレスを編集できます。
6. [適用]ボタンをクリックし、IPの割り当てを開始します。
7. IP割り当ての成否は、<結果け>の項目で確認してください。

ダイナミックIPを設定する

IPアドレスをDHCPで自動的に割り当てられます。

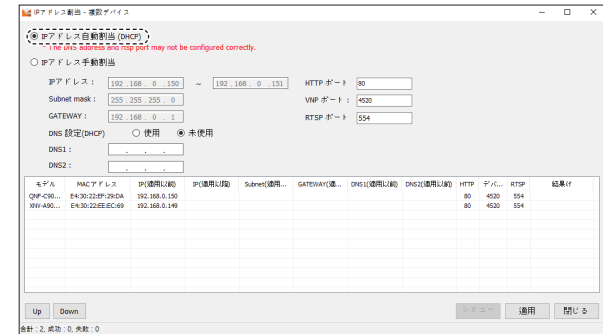
- 動的IP環境の例
 - オーディオビーコンに接続しているブロードバンドルーターが、DHCPサーバーでIPアドレスを割り当てられている場合
 - DHCPプロトコルを使用して直接オーディオビーコンをモデムに接続する場合
 - IPがLAN経由で内部DHCPサーバーに割り当てられている場合

1台のオーディオビーコンを設定する場合

1. 検索リストでIP設定を変更するオーディオビーコンをクリックしてください。
2. Device Managerのトップで<IP割り当てる>をクリックしてください。
3. <IPアドレス自動割当(DHCP)>を選択してください。
4. [適用]ボタンをクリックしてください。
5. 成功確認メッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックしてください。



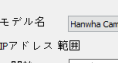
複数のオーディオビーコンを設定する場合



1. 検索リストでIP設定を変更するオーディオビーコンをクリックしてください。
2. Device Managerのトップで<IP割り当てる>をクリックしてください。
3. <IPアドレス自動割当(DHCP)>を選択してください。
4. [適用]ボタンをクリックし、IPの割り当てを開始します。
5. IP割り当ての成否は、<結果け>の項目で確認してください。

手動でオーディオビーコンを登録する

1. Device Managerのトップで<デバイス追加> - <装備の手動登録>をクリックしてください。
2. 検索するIPアドレス範囲を入力してください。
3. 登録するオーディオビーコンの<モデル名>を選択してHTTPポート、HTTPSポート、ID、パスワードを入力してください。
4. [登録]ボタンをクリックしてください。
5. リストでオーディオビーコンが登録されているか確認してください。
 - オーディオビーコンに付着されたステッカーでMACアドレスを確認してください。



準備の手続き

モデル名 Hamiha Camera

IPアドレス 範囲

開始 192 . 168 . 1 . 1

終了 192 . 168 . 1 . 254

HTTP ポート 80

HTTPS ポート 443

デバイス ポート 4520

ID

パスワード

進む 登録 閉じる

1. 検索リストでIPを自動に設定するオーディオビーコンをクリックしてください。
2. Device Managerのトップで<+>をクリックしてください。
 - デバイス設定メニューが表示されます。
3. デバイス設定メニューで<Auto IP Configure>をクリックしてください。
4. <UPnP>または<Bonjour>プロトコルを使用する場合は、<使用>を選択した後、<適用>ボタンをクリックしてください。

Auth 0 Config

Client ID: 5455223F02D8... Client Secret: 79E186D75D3... Redirect URI: https://localhost:3000/callback Scopes: openid profile email

Buttons: Cancel, OK

オーディオピーコンを接続したままブロードバンドルーターをインストールした場合は、ブロードバンドルーター上でポート範囲フォワードを設定し、ルーター内のオーディオピーコンにリモートPCからアクセスできるようにする必要があります。

手動ポートフォワード

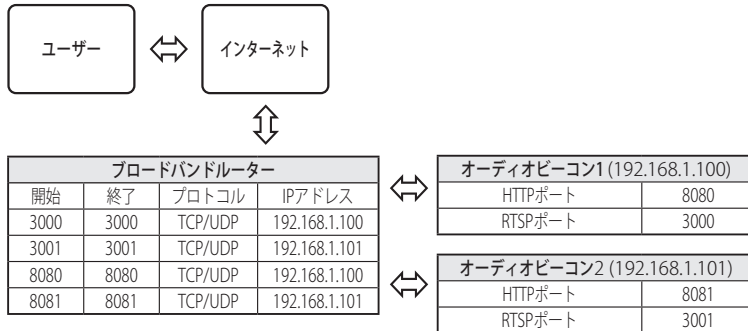
1. ブロードバンドルーターの設定メニューから<Applications & Gaming> - <Port Range Forward>を選択します。
サードパーティのブロードバンドルーター用にポートフォワードを設定するには、ブロードバンドルーターのユーザーマニュアルを参照してください。
2. ブロードバンドルーターに接続されている各オーディオビコン用の<TCP>と<UDP Port>を選択します。
IPルーターに設定する各ポートの数字は、オーディオビコンWeb Viewerの<設定> - <Basic> - <IP & ポート>に指定されるポート番号に合わせて設定しなければなりません。
3. 完了後、[Save Settings]をクリックします。
設定が保存されます。

- ポートフォーワーディング設定の説明は、CISCO IPのルーターで設定した例示です。
- 設定は、接続しているブロードバンドルーターのモデルによって異なる場合があります。詳細は、該当するルーターのユーザーマニュアルを参照してください。

複数のオーディオビーコンに関するポートフォワード範囲設定

- ブロードバンドルーターデバイスの設定Webページで、ポートフォワーディングのルールを設定することができます。
- ユーザーは、オーディオビーコン設定画面を使って各ポートを変更できます。

オーディオビーコン1とオーディオビーコン2がルーターに接続されている場合:



- ルーターがUPnP (ユニバーサルプラグアンドプレイ) 機能をサポートしている場合、ポートフォワーディングを追加ルーターの設定なしで行うことができます。オーディオビーコン接続後、メニューから、**設定 -> ネットワーク -> DDNS**の<DDNS>の<**クイック接続**>のチェックボックスを選択します。

共有ローカルPCからオーディオビーコンへの接続

- Device Managerを起動してください。
接続されているオーディオビーコンをスキャンし、そのリストを表示します。
- 目的のプロジェクトを選択した後、**[オープン]**ボタンをクリックしてください。
- パスワードを入力すると、プロジェクトのオーディオビーコンリストが表示されます。
- アクセスするオーディオビーコンをダブルクリックします。
インターネットブラウザが起動し、オーディオビーコンに接続されます。

- インターネットブラウザのアドレスバーに検出されたオーディオビーコンのIPアドレスを入力し、オーディオビーコンにアクセスすることもできます。

リモートPCからインターネット経由でのオーディオビーコンへの接続

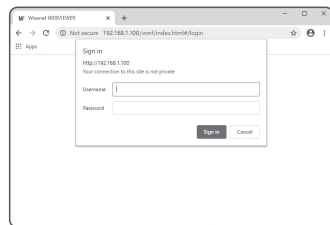
IPルーターのネットワーククラスター外部のリモートパソコンでは、ユーザーがオーディオビーコンのDDNS URLを用いてIPルーターのネットワーク内部にあるオーディオビーコンにアクセスすることができます。

- ブロードバンドルーターのネットワーク内のオーディオビーコンへアクセスする前に、ブロードバンドルーターにポートフォワードを設定しておく必要があります。
 - リモートPCから、インターネットブラウザを起動しオーディオビーコンのDDNS URLアドレスを入力するか、アドレスバーでブロードバンドルーターのIPアドレスを入力します。
例) <http://ddns.hanwha-security.com/ID>
- DDNSを有効にするためには、DDNSのウェブサイト(<http://ddns.hanwha-security.com>)で会員登録をした後、**[My DDNS]>[製品登録]**で先に製品を登録する必要があります。

オーディオビーコンへの接続

通常の方法

1. インターネットブラウザを起動します。
2. アドレスバーにオーディオビーコンのIPアドレスを入力します。
例) • IPアドレス(IPv4): 192.168.1.100 → http://192.168.1.100
- ログインダイアログが表示されます。
• IPアドレス(IPv6): 2001:230:abcd:ffff:0000:0000:ffff:1111
→ http://[2001:230:abcd:ffff:0000:0000:ffff:1111] - ログインダイアログが表示されます。



HTTPポートが80以外の場合

1. インターネットブラウザを起動します。
2. アドレスバーにオーディオビーコンのIPアドレスとHTTPのポート番号を入力します。
例) IPアドレス: 192.168.1.100-HTTPのポート番号(8080)
→ http://192.168.1.100:8080 - ログインダイアログが表示されます。

URLを使用する場合

1. インターネットブラウザを起動します。
2. アドレスバーにオーディオビーコンのDDNS URLを入力します。
例) URLアドレス: http://ddns.hanwha-security.com/ID
- ログインダイアログが表示されます。

■ ネットワーク接続はLANのみの環境では無効になります。

UPnPを介した接続

1. UPnPプロトコルをサポートするために、クライアント或いはオペレーティングシステムを実行します。
2. 検索するオーディオビーコン名をクリックします。
Windowsオペレーティングシステムでは、ネットワークメニューから検索したオーディオビーコン名をクリックします。
- ログインウィンドウが表示されます。

Bonjourを介した接続

1. Bonjourプロトコルをサポートするためにクライアント或いはオペレーティングシステムを実行します。
2. 検索するオーディオビーコン名をクリックします。
Macのオペレーティングシステムでは、SafariのBonjourタブから検索したオーディオビーコン名をクリックします。
- ログインウィンドウが表示されます。

■ UPnPまたはBonjourプロトコルを使用する場合は、「自動にIPを設定する」を参照してください。

DDNSアドレスを確認するには

オーディオビーコンを直接DHCPベースのケーブルモデムまたはDSLモデムに接続すると、ISP(ユーザーが契約する会社)に接続を試行する度にIPアドレスが変更されます。その場合、DDNSによるIPアドレスの変更は通知されません。

動的なIPベースのデバイスをDDNSサーバーに登録すると、そのデバイスにアクセスするときに、変更されたIPを簡単に確認することができます。
使用するデバイスを<DDNS>サーバーに登録するには、http://ddns.hanwha-security.comにアクセスして最初にデバイスを登録し、Web Viewerの<ネットワーク> - <DDNS>を<DDNS>に設定し、DDNS登録に使用した<製品ID>を指定します。

パスワード設定

本製品を初めて使用する場合、ログインパスワードを登録する必要があります。

- 新しい暗証番号は8文字以上、9文字以下は英大・小文字、数字、記号の中で3種類以上を使用し、10字以上は2種類以上を使用してください。(最大64文字まで可能)
 - 認められている特別文字: ~!@#\$%^&*()_+={}|\\|'<>.,/?
- パスワードを設定時、スペースは使用できません。
- 安全性を高めるため、同じ文字を繰り返したり、キーボード上の連続した文字を入力したりするのはお勧めしません。
- パスワードをなくした場合、[RESET]を押して製品を初期化します。そのため、メモ帳を利用したり、記憶したりして、パスワードをなくさないようにしてください。

Administrator password change

New password

Confirm new password

• If the password is 8 to 9 characters long, it must include at least 2 of the following character types: English uppercase letters, English lowercase letters, numbers, and special characters. (Support up to 64 characters)
 • If the password is 10 characters or longer, it must include at least 2 of the following character types: English uppercase letters, English lowercase letters, numbers, and special characters.
 • ID may not be used as password. The password and ID cannot be identical.
 • The following special character can be used: ~!@#\$%^&*()_+={}|\\|'<>.,/?
 • You may not use more than 4 consecutive characters. (example: 1234, abcd, etc.)
 • You may not use the same character 4 or more times consecutively. (example: 1111, aaaa, etc.)

ログイン

オーディオピーコンにアクセスするたびに、ログインウィンドウが表示されます。ユーザーIDとパスワードを入力してオーディオピーコンにアクセスします。

1. <User name>入力ボックスに“admin”と入力します。
管理者のIDである“admin”は、Web Viewerで変更できます。
2. <Password>入力欄に入力します。
3. [Sign in]をクリックします。
正常にログインすると、Live Viewerの画面が表示されます。

Sign in

http://192.168.1.100

Your connection to this site is not private

Username

Password

オーディオビーコンWEB VIEWERの設定

1. [設定 (⚙️)]アイコンをクリックします。
2. 設定画面が現れます。
3. オーディオビーコンの基本情報、オーディオ、ネットワーク、イベント、ネットワーク全体のシステムの設定を構成することができます。
4. <ヘルプ (❓)> をクリックして、それぞれの機能の詳細説明を表示します。

トラブルシューティング

問題	解決策
Windows 10ユーザーがChromeまたはFirefoxからウェブビューアにアクセスする場合、マイクロフォンの音声ボリュームは周期的に変わります。	これは、マイクロフォンのドライバをRealtekドライバに設定している場合に生じます。High Definition Audioデバイス (Windowsの標準ドライバ) またはサードパーティ製のドライバをマイクロフォン用のドライバとしてインストールします。
イベントの時にオーディオ再生に必要なWAVEファイル仕様は何ですか？	- サンプリングレート(sampling rate)は、48000KHz以下に使用することをお勧めします。 - サンプル当たりビット(bits per sample, bps)は、8/16bitまでお勧めします。 - PCMでエンコーディングされたタイプのみ対応します。
ウェブブラウザからオーディオビーコンにアクセスできない。	- オーディオビーコンのネットワーク設定が適切か確認します。 - ネットワークケーブルがすべてきちんと接続されているか確認します。 - DHCP を使用して接続した場合、オーディオビーコンが問題なく動的 IPアドレスを取得できたか確認します。 - オーディオビーコンがブロードバンドルーターに接続している場合、ポート転送がきちんと設定されているか確認します。
Device Managerプログラムでネットワークに接続されたオーディオビーコンが検索できません。	使用中の PC のファイアウォールを無効にし、オーディオビーコンを再検索してください。



Hanwha Visionでは環境保護のため、製品製造の全工程で環境に配慮しており、より環境に優しい製品をお客様にお届けするため数多くの措置を講じています。
エコマークは、環境に優しい製品を創り出すHanwha Visionの意志を表すとともに、それらの製品が欧州RoHS指令に準拠していることを示しています。

